

こぱんはうすさくら 児童発達支援 ガイドラインアンケート実施結果を公表します

こぱんはうすさくらでは、より良いサービスを提供するため、「児童発達支援ガイドライン」をもとに保護者様のご意見やお子様の成長状況を把握し、教室での今後の取り組みを明確にしていくことで、支援の質の向上とお子様の成長につなげてまいります。

◆ 浜北教室 ◆

★保護者様からのご意見

項目	いただきましたご意見
環境・体制整備	仲が良いのはいいのだが、子供と先生の距離が近すぎて、不適切な言葉の表現の時がある。
適切な支援の提供	学習プリントや工作等、根気良く付き合ってくれていると思う。公園など、よく外出をしてくれている。
保護者様への説明等	講師の方を呼んで、進路の話を聞いたのが良かった。また、そのような機会があると嬉しい。
非常時等の対応	ラインを使って対応してくれている。
満足度	教室でどのように過ごしているのか詳細までは分からないが、楽しく通えているようなので、安心している。

★教室での自己評価

項目	改善策及び取り組み状況
環境・体制整備	学習をする部屋と大きく体を動かして遊ぶ部屋を分けたり、どの活動にも職員が共に参加する等、安全に考慮して活動をしています。
業務改善	その日の利用人数や子供たちの顔ぶれなどにも配慮しながら、皆が楽しめるような集団活動等の開発と提供を心掛けていきます。
適切な支援の提供	週2回の外出や、課外活動の中で、高学年児が低学年児に心を配ったり、低学年児が高学年児をお手本にしたりと相互に成長が見られています。
関係機関や保護者との連携	教育現場や医療とも積極的に情報共有と支援の方向性の確認を行なっています。保護者とも、送迎時等に活動の様子や担任から聞き取った学校での様子をお伝えしています。
保護者様への説明責任等	日頃のコミュニケーションを大切に、一つ一つ丁寧に説明できるよう、心掛けていきます。
非常時等の対応	年に4回の防災訓練・避難訓練を軸にしながら、子供たちの防災意識の啓発と、訓練時の保護者へのテストラインを継続して行ない、いざという時に対応できるよう努めます。